Teams 会議のトラブルシューティング

Teams 会議(授業)に参加するとき、以下のようなトラブルが発生するときがあります。それぞれのトラブルについて、確認していただきたいこと、また、試していただきたいことをまとめています。

- 1. 会議(授業)に入室できない、または、先生がロビーで待っている生徒を入室させようとすると「入 室許可に失敗しました」といったエラーが出る。
- 2. 先生がスポットライト機能を使って、発表している子どもを大きく表示しているのに、自分の画面で はその子どもが大きく表示されない。
- 3. カメラをオンにしているのに、先生からは「顔が表示されずアイコンだけになっている」といわれる。
- 4. 大きいギャラリーのモードにすると真ん中に大きいアイコンが表示されるだけ。
- 会議(授業)に入室できない、または、先生がロビーで待っている生徒を入室させようとすると「入室 許可に失敗しました」といったエラーが出る
 - 今参加しようとしている会議(授業)とは別の朝の会や授業などに入室しようとしたときも、同じ 状態になりますか?
 - ② 参加できた、あるいは「しばらくお待ちください」のメッセージが出た場合は、もう一度参加する
 会議(授業)を正しく選択できているか確かめ、入室を試みてください。
 - ③ 別の会議(授業)にも参加できない場合はスクリーンショットをご提供ください。
- 先生がスポットライト機能を使って、発表している子どもを大きく表示しているのに、自分の画面では その子どもが大きく表示されない。

◆ もう一度 Teams を再起動するかキャッシュ削除(別に説明)で改善みられるか確認してください。

- 3. カメラをオンにしているのに、先生からは「顔が表示されずアイコンだけになっている」といわれる。
 - ① これまでは正常だった場合は、一旦会議(授業)を退出し、もう一度 Teams を再起動して入室して みてください。
 - ② 外付けのカメラの場合、カメラの抜き差しを行い、事象に改善がみられるかの確認してください。
 - ③ ①・②でも改善しない場合はキャッシュ削除(別に説明)で改善みられるか確認してください。
 - ④ 各種ドライバの更新について、グラフィック / チップセット / オーディオ / NIC (ネットワーク インタフェースカード) 等の各種ドライバの再インストールおよび、更新についてご確認してくだ さい。([コントロール パネル] > [デバイス マネージャー] よりご確認ください。)

4. 大きいギャラリーのモードにすると真ん中に大きいアイコンが表示されるだけ。

- ① 50人以上の会議(授業)はアイコンのみの表示になります。
- ② 50 人以下の会議(授業)に起こる場合は一旦会議(授業)を退出し、もう一度 Teams を再起動し て入室してみてください。
- ③ ②でも改善しない場合はキャッシュ削除(別に説明)で改善みられるか確認してください。

【キャッシュ削除の方法】

O Windows 10 パソコンの場合

- 1. Microsoft Teams を終了します。
- 2. Windows キーを押下したまま、[R] キーを押下します。
- 3. [ファイル名を指定して実行] のダイアログが表示されましたら、[名前] に "%AppData%¥Microsoft"を入力し、[OK] をクリックします。
- 4. [Teams] フォルダーを削除します。
 - ※ Teams のフォルダーが削除できない場合はタスクバーの Teams を終了してください。
 - ※ Microsoft Teams 以外にも、Outlook や Word、Excel などの Office アプリケーションが起動 中の場合、フォルダーが削除できませんので、それらが起動中であればすべて終了します。
- 5. 同様に Windows キーを押下したまま、[R] キーを押下し、表示されたダイアログに "%LocalAppData%¥Microsoft" と入力し、[OK] をクリックします。
- 6. [Teams] フォルダーを削除します。
- 7. 端末を再起動します。
- 8. 以下の URL にアクセスして、現在提供されている最新バージョンの Microsoft Teams のインス トールをお願いします。
 - WIRL: <u>https://teams.microsoft.com/download</u>

O Mac OS パソコンの場合

- 1. Microsoft Teams からサインアウトします。
- 2. Finder で Option キーを押しながら [移動] をクリックします。
- 3. ホームフォルダーの直下に [ライブラリ] フォルダーが表示されますため、クリックし、開きま す。
- 4. 下記の関連フォルダを削除します。
 - Application Support/Microsoft/Teams
 - Application Support/com.microsoft.Teams
 - Caches/com.microsoft.teams
 - Caches/com.microsoft.teams.shiplt
 - Preferences/com. microsoft. teams. plist
- 5. Teams デスクトップクライアントをアンインストールします。
- 6. 以下の URL にアクセスし、現在提供されている最新バージョンの Microsoft Teams デスクトッ プ クライアントの再インストールをお願いいたします。

Title: すべてのデバイス上に、Microsoft Teams を取得します。

X URL : <u>https://teams.microsoft.com/download</u>

○ Microsoft Teams Web クライアントの場合

<Microsoft Edge のキャッシュクリアをする方法>

- 1. Microsoft Edge を起動します。
- 2. 画面上部右側の [他の操作(…)] [設定]の順にクリックします。
- 3. [設定] タブ内の [閲覧データのクリア] [クリアするデータの選択]をクリックします。
- [閲覧データのクリア]内の [閲覧の履歴]、[クッキーと保存済みの Web サイトデータ]、[キャッシュされたデータとファイル]、[保存して閉じたタブや最近閉じたタブ]にチェックをいれ [クリア]をクリックします。
- 5. [データをクリアしています]から [すべてクリアされました]と表示されましたら、一度起動されて いるブラウザーを全て閉じます。

<Internet Explorer のキャッシュをクリアする方法>

- 1. Internet Explorer を起動します。
- 2. [ツール] [インターネットオプション] の順にクリックします。
- 3. [全般] タブ内の「閲覧の履歴」にあります [削除] ボタンをクリックします。
- 4. 閲覧の履歴の削除ウィンドウの一番上にあります [お気に入り Web サイトデータを保持する] の チェックを外します。
- 5. その他のチェックボックスのチェックを全て入れ、[削除] ボタンをクリックします。
- 6. [OK] をクリックし、一度起動されているブラウザーを全て閉じます。

<Google Chrome のキャッシュをクリアする方法>

- 1. ブラウザーの右上端にある縦に並んだの点線のアイコンをクリックします。
- 2. メニューより [設定] をクリックします。
- 3. [詳細設定を表示...] [閲覧履歴データの消去..]の順にクリックします。
- 4. [閲覧履歴のデータを消去する]をクリックし[次の期間のアイテムを消去]を[すべて]とします。
- 5. [閲覧履歴]、[ダウンロード履歴]、[パスワード]、[キャッシュされた画像とファイル]、[自動入力 フォームのデータ]にチェックを入れます。
- 6. [閲覧履歴データを消去する]をクリックすると、キャッシュのクリアが可能となります。

<Mozilla Firefox のキャッシュをクリアする方法>

- 6. Mozilla Firefox を起動します。
- 7. ブラウザーのツールバーにある Mozilla Firefox メニュー(右上の三本の横線)をクリックします。
- 8. [履歴] を選択します。
- 9. [最近の履歴を消去]の項目をクリックします。
- 10. 消去するすべての期間(T)のプルダウンにて、[すべての履歴]を選択します。消去する項目に[表示したページとダウンロードの履歴][Cookie][キャッシュ][現在のログイン情報]が選択されている状態であることを確認します。
- 11. [今すぐ消去]をクリックし、一度起動されているブラウザーを全て閉じます。

O モバイルアプリ(iOS)の場合

- Teams アプリにサインインした状態で Teams アプリを終了します。
 ※バックグラウンドでも起動していない状態にします。
- 2. iOS の [設定] をタップします。
- 3. アプリの一覧より、[Teams] をタップします。
- 4. [リセット] [アプリのデータをクリア] を [オン] に設定します。
- 5. Teams アプリを起動します。
- 6. [しばらくお待ちください... アプリを最適化しています。] と表示されます。
- 7. Teams アプリが起動します。
- 8. Teams アプリを終了し、アンインストールします。
- 9. iPhone の再起動をします。
- 10. 10. App Store より再度 Teams アプリをインストールします。

○ モバイルアプリ (Android) の場合

- 1. Microsoft Teams モバイルアプリを起動します。
- 2. 左上の三本線より、"設定"をタップします。
- 3. "データとストレージ"をタップします。
- 4. "一時ファイルを消去"をタップします。
- 5. 画面下部にて、消去完了の旨が表示されれば削除完了です。
- 6. 同様に "アプリのデータをクリア" をタップします。
- 1. 上記と同様に右側に完了と表示されれば削除完了です。
 ご利用端末によっては、端末自体の設定に遷移する場合があります。その場合には端末自体の設定より "ストレージ" "キャッシュ" の削除を行ってください。